**高槻市長　濱田剛史様**

**２０２３年　６月　6日**

**日本共産党高槻市会議員団**

**2023年度6月補正予算と施策に対する要望**

**物価高は昨年10月から様々な商品、サービスの価格が上がり**

**民間調査会社によると23年の食品値上げは今後の計画を含めて**

**2万品目を超え、総務省の家計調査では家計の支出は前年度比で**

**月1万円の増となります。**

**しかし、実質賃金は12か月連続で減少し、2022年度は前年**

**度比でマイナスになりました。**

**4月には市長選挙が行われ濱田市長が当選されました。選挙で公約された小学校給食費無償化、子ども医療費の完全無償化など今年度での実現を期待しております。特に今年の夏は猛暑と予想されています。クーラーを適切に利用できるように、また、物価高騰から市民の生活を守るために下記の項目を要望します。**

**１，市内の福祉施設や事業者に対して、給付金を実施すること。**

**２，夏の猛暑での熱射病対策として、エアコンを備えた公民館などに避難場所を設けること。**

**３，水道料金の減免を実施すること。**

**４，国民健康保険料値上げに対して、抑制する対策を行い、子どもの均等割りは無料にすること。**

**５，公共施設のトイレに生理用品を置くこと。**

**６，介護保険の利用料への減免制度を実際に利用できるように拡充すること。**

**７，小学校の給食費を期限なく無償化すること。**

**８，子ども医療費助成制度の一部負担をなくすこと。**

**９，紙の健康保険証をなくさないように国に働きかけること。**